

令和4年9月26日

四 国 運 輸 局

人材確保・育成対策応援サイトを開設しました

四国運輸局では、運輸・観光業界での人材確保・育成が喫緊の課題となっている現状において、関係団体、関係機関等との連携を深め、多様な人材の確保に向け、職業選択から採用へ結びつくような取組を進めてまいりました。

今般、四国運輸局のホームページ内に運輸・観光業界に就職をお考えの皆さまや、人材確保・育成にお悩みの事業者の皆様を応援する「人材確保育成対策応援サイト」を開設いたしました。サイト内では、各業界の業務内容を紹介する動画や関係団体等における優良な取組例、採用の手引き・マニュアル、国による助成制度など関係の皆様のお役に立つ情報を紹介していますので、ご活用いただければ幸いです。

【 紹介内容 】

- ・ 業界の魅力を伝えるPR動画の作成などの団体や事業者の皆様の取組を紹介
- ・ 人材確保・育成にご利用いただける助成金、手引き・マニュアル等を紹介
- ・ 女性の活躍、外国人雇用のためのお役立ち情報、各県の就職支援情報等を紹介

【 掲載アドレス 】

https://wwwtb.mlit.go.jp/shikoku/soshiki/soumu/00001_01739.html

【運輸・観光事業】
人材確保・育成対策応援



➡ 当局HPトップからは、
こちらのバナーからおすすみください

【 取組事例の募集 】

運輸・観光関係事業の人材確保・育成に関する取組を随時募集しています。ご紹介頂ける事業者様、関係団体様は問い合わせ先のメールアドレスにご連絡ください。

問い合わせ先：四国運輸局総務部広報対策官
担 当：目戸、廣瀬、武知
電 話：087-802-6713
メ ー ル：skt-shikokujinzai@gxb.mlit.go.jp

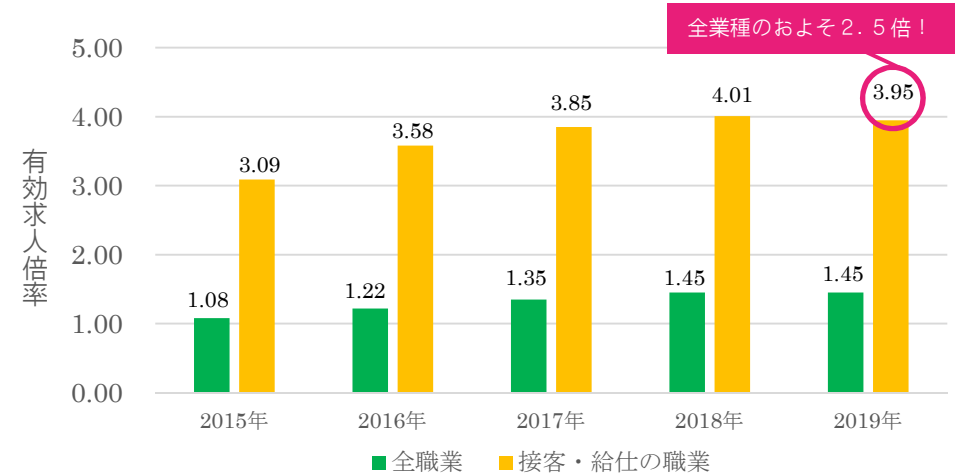
人材確保・育成対策応援サイトを開設します

開設の背景と現在の課題

リーマンショック以降、バス、トラックなどの自動車運転者、船員、自動車整備士、観光関係者等の人材確保は年を追うごとに深刻化している中、2020年からのコロナ禍により、状況はさらに悪化しています。

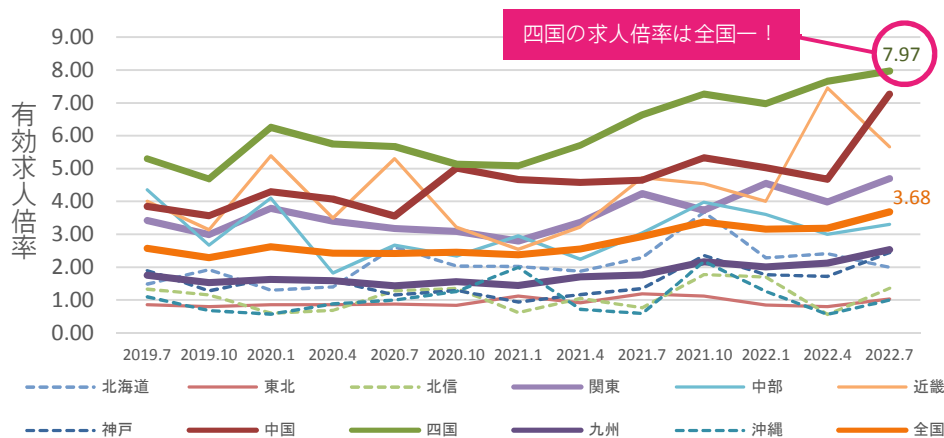
さらに、乗務員のコロナ感染による路線等の運休も見られることから、運輸・観光事業者の人材確保・育成が喫緊の課題となっています。

宿泊・飲食業の接客に係る有効求人倍率



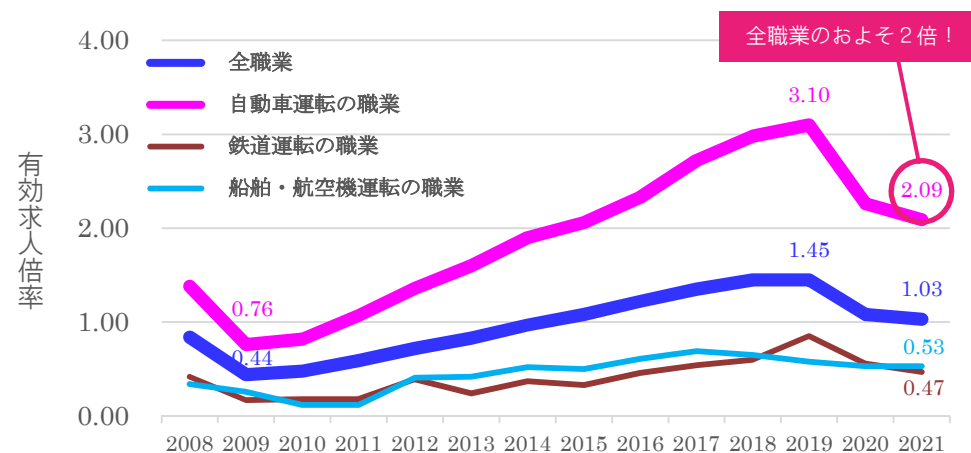
※厚生労働省「職業安定業務調査」より観光庁作成

運輸局別船員の有効求人倍率



「船員職業安定月報」(国土交通省海事局船員政策課)より四国運輸局作成(*速報値 *季節調整値ではない)

自動車運転の職業の有効求人倍率



※厚生労働省「一般職業紹介状況」より四国運輸局が作成(*パートを含み新規を除く常用)

特設サイトで得られる情報

運輸・観光事業者が人材確保・育成にあたり、必要な情報を横断的に簡単に入手できるよう、運輸局や関係団体等の各種の取組事例等の関係情報を掲載したもので、主に以下の内容を掲載しています。

- ① コロナ禍における雇用維持を目的とした、厚生労働省の制度である在籍型出向を紹介しています。
- ② 若年求職者向けに業界の魅力を伝えるPR動画や、団体や事業者の皆さまが今後の取組の参考となるような事例を掲載しています。
- ③ 人材確保・育成にご利用いただける助成金、手引きなどで、運輸・観光事業者の取組に活用しやすいものをピックアップして紹介しています。
- ④ 女性トラックドライバーや、女性整備士を応援するパンフ、運輸局関係の分野別新たな外国人材受入れ、各県の就職支援情報などを紹介しています。

具体的な活用方法

本サイトは常に最新の情報を随時更新しておりますので、事業者様は各モードを超えて取組をご参考等いただければ幸いです。また、業界団体や事業者様から随時募集しているものは優良な取組だけでなく、本サイトでの要望・改善のご意見や、人材育成にかかるご相談の窓口等としても活用頂ければ幸いです。

また、求職者のみなさまについては、本サイトを通じて、少しでも運輸・観光業界の魅力や働き方について触れて頂けるような内容にしています。

【参考】サイトまでのアクセス方法

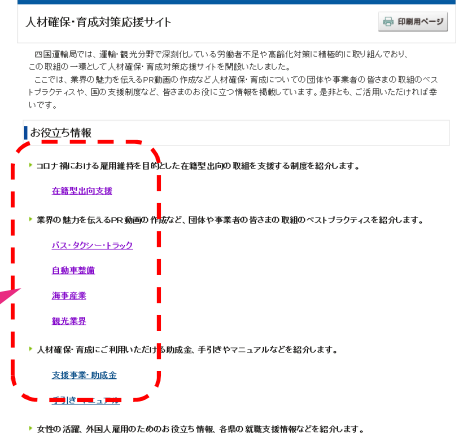
▼四国運輸局ホームページトップ



【運輸・観光事業】
人材確保・育成対策支援

▲こちらのバナーをクリックしてください

▼人材確保・育成ページ



制度ごとで案内するとともに、
モードごとでも紹介しています

これからの四国運輸局について

コロナ禍において、各種モードの路線等が労務不足で運休等を余儀なくされました。現在、四国の各モードの運行状況は概ね回復はしておりますが、新たなコロナ株や予期せぬ自然災害等に備えて、常日頃から官民で情報を共有しながら、運輸・観光業界を盛り上げていく必要があると考えています。幅広い業種を所管する行政の強みを活かした、四国運輸局でしかできない取組の一つとして、本サイトを開設したことを申し添えます。